

## 令和6年第2回（3月）定例会一般質問通告内容

3月4日（月） 一般質問

No.	議員名	質問事項	質問要旨
1	上村康幸	1 太陽光発電事業と地域の調和について	(1) 本町において太陽光発電事業にあたりどのような届出、許可が必要か。
			(2) 栃木県太陽光発電施設の設置・運営等に関する指導指針が定める立地を避けるエリア、慎重な検討を要するエリアは本町にあるのか。
			(3) 県と共同実施される安全パトロールの実施状況とその結果は。
			(4) 太陽光発電事業用地として平地林の伐採がすすんでいるが、平地林保全の考えは。
			(5) 太陽光発電事業と地域の調和に関する条例を定める考えは。
		2	調整池の管理と活用について
		(2) 調整池の維持管理はどのように行われ、その経費は。	
		(3) 調整池を太陽光発電事業者に貸与し、その収益を維持管理費用にあてる考えは。	
2	志鳥勝則	1 健康で文化的な生活基盤の整備について	(1) 生活基盤の基本である上下水道の接続不可能な地区の今後の整備計画を町はどのように考えているのか。
		2 産業団地の整備効果について	(1) 目的をもって整備した産業団地（工業団地）の整備効果を町はどのように検証しているのか（テクノパーク上三川・上三川インター南産業団地ほか）。
			(2) 今後整備を予定している約40haの産業団地に町はどのような期待をもって整備するのか。
3	海老原友子	1 障がい者支援について	(1) 重度心身障害者医療費助成（現物給付方式）の進捗状況は。
		2 防災対策（避難所対策）について	(1) 本町において空調設備が整っている避難所は。
			(2) 二次避難所において近隣市町との連携強化は。
		3 高齢者対策について	(1) 一人暮らしの高齢者の居場所づくり・友人づくり対策は。
		4 折り紙のまちづくりについて	(1) 誰でも参加できる折り紙検定を実施する考えは。
	5 健康対策について	(1) ウォーカブル事業が今後開催されて行くにあたり折り紙のまちウォーキングを開催してはどうか。	
4	田崎幸夫	1 風通しの良い職員の勤務環境について	(1) 上三川町役場に勤務する上で、職員はストレスを感じることなく勤務する環境にあるか。特にパワーハラスメントについて下記のようなことがないかお伺いします。また、あった場合は、どのように対処していますか。 ①職場の地位・優位性を利用した行為 ②業務の適正な範囲を超えた指示・命令 ③相手（部下）に著しい精神的な苦痛を与え、その職場環境を害する行為
		2 人事異動について	(1) 職員の希望を配慮した異動となっているか。
			(2) 職員の適正を把握した異動となっているか。
			(3) プロフェッショナルな職員育成を考慮した異動となっているか。
		(4) 部長制を導入する考えはないか。	

No.	議員名	質問事項	質問要旨
5	隅内和男	1 幼児教育・保育の無償化について	(1) 幼稚園・保育園の3歳から5歳児クラスは保育料無料・所得制限なし。0歳児から2歳児クラスは住民税非課税世帯だけが保育料無料という認識で良いか。
			(2) 国や県、他市町ではさらに踏み込んだ無償化の対応も見られるが、町の方針はどうか。
			(3) 「無償化」は少子化対策のアクセルであるが、「保育の必要性の認定」制度は、ブレーキになってしまう制度のように感じるが受け止めはどうか。
		2 不登校対策について	(1) 長野県は、県がフリースクールを認証し、補助金や運営をサポートなどを実施するようだが、国は方向転換とも思われる「学校復帰を重要視」する考えを示しており、町としての考えはどうか。
			(2) 不登校への対応に加え、個性の尊重、多様性重視の空気の中で、子ども主体の学び、協働的な学びを実現するためには、大幅な教員の増員が必要と考えるが、町としての考えはどうか。
		3 学校教育の充実について	(1) 「人件費は、コストではなく未来への投資」と考えることについては、どう受け止められるか。教育にかかる人件費は最優先の投資と考えるがどうか。

3月5日（火） 一般質問

No.	議員名	質問事項	質問要旨
6	勝山修輔	1 いきいきプラザの指定管理者の収支について	(1) いきいきプラザの指定管理者の収支について  ①町が受領している収支決算報告書について、指定管理者は、収支報告書が正確であることについて監査法人の監査等を受けているのか。  ②監査を受けている場合、町は、監査報告書の提出を受けているのか。監査を受けていない場合あるいは監査報告書の提出を受けていない場合、町は、収支報告書の正確性をどのように確認しているのか。  ③ これまで、収支報告書の正確性を確認するために、基本協定書24条ないし25条に基づいて、指定管理者に対して報告や説明を求めたことはあるのか。その具体的な内容は。  ④自主事業の収支決算報告書について、他の自治体では公開している例があるにもかかわらず、町では、一部の数値を集計した概要版しか公開していない。なぜ、他の自治体では可能であるにもかかわらず、町は自主事業の収支決算書の全体を公開することができないのか。  ⑤指定管理者は、基本協定書19条に基づき、指定管理業務についての文書について情報公開の努力義務を負っているが、具体的に指定管理者はどのような文書を公開しているのか。
			(2) 人件費について  指定管理者は、R4年度において指定管理の人件費として約77,540,325円を、また自主事業の人件費として約59,719,644円を支出している。町はこれら人件費について、人数・賃金額・勤務時間などの詳細、具体的に以下の点について把握しているのか。  ①指定管理業務について ・正社員の人数及び平均月給 ・アルバイトの人数、平均月給及び総労働時間数  ②自主事業について ・正社員の人数及び平均月給 ・アルバイトの人数、平均月給及び総労働時間数  ③指定管理業務と自主事業を兼任している社員・アルバイトの有無及び人数。その場合、同人に対する人件費はどのように支払われ、収支として計上されているのか。



No.	議員名	質問事項	質問要旨
7	鶴見典明	1 農業振興と生産基盤の強化について	(1) 本町では、農業従事者の高齢化や担い手不足により耕作放棄地や不作付地の増加が深刻化しているが今後どのように生産基盤の強化につなげて行くのか。
			(2) 農業用施設の維持管理のため計画的な改修整備の現在までの進捗と今後の町の取組みは。
		2 商業振興と観光充実について	(1) 魅力ある商店街の形成に向けて関係機関と連携し「ウォークブル推進都市」として賑わいの環境づくりにどのようにつなげていくのか。
			(2) 新規創業者や後継者の育成に対しどのように計画し取り組んでいるのか。
		3 公園整備の充実について	(1) 町民の憩いの場として公園整備や公園の老朽化に伴う整備計画について現在どのように進捗しているのか。
			(2) 公園利用者のニーズに寄り添った愛着の持てる公園を目指すための町の取組みは。
8	松本信明	1 カーボンニュートラルについて	(1) 2050年カーボンニュートラル達成に向けた、2030年までの削減目標に対する町の取組みは。
			(2) 町の取組みに対し、ロードマップ等の作成状況は。
			(3) 取組みを進めるにあたり、課題は何か。
			(4) 今後町民が利用できる、カーボンニュートラルに関する補助金の予定、金額は。
		2 防災対策について	(1) 上三川町ハザードマップ保存版(令和4年11月発行)の改訂内容は。
			(2) 1月1日に発生した能登半島地震を受けて、ハザードマップに加筆修正すべき点は。
			(3) ハザードマップをどのように活用し、防災につなげていくのか、町の考えは。
			(4) ハザードマップの内容について、町民からの問い合わせ件数、内容は。(令和4年11月発行以降、現在まで)
			(5) 町民がハザードマップを正しく理解するため、どのように周知していくのか。
9	稲見敏夫	1 ふるさと納税について	(1) 町のふるさと納税の現状(納税額、返礼品、経費、町外への税の流出)について伺う。
			(2) ふるさと納税を増やす施策を町はどのように考えているか伺う。
		2 生沼家住宅の利活用について	(1) 11月に実施したサウンディング型市場調査の成果について伺う。
			(2) サウンディング型市場調査を受け、生沼家住宅活用の方向性をどのように定めたか伺う。